

## 加賀市過疎地域持続的発展計画(案)に対する意見公募結果について

加賀市過疎地域持続的発展計画(案)について、下記の通り意見公募(パブリックコメント)を行なったところ、3件のご意見が寄せられました。

### 記

#### 意見公募の概要

案 件 名	加賀市過疎地域持続的発展計画(案)
公募期間	令和3年6月28日(月)～令和3年7月12日(月)
供覧資料	加賀市過疎地域持続的発展計画(案)
周知方法	市ホームページ、スマートシティ課、山中温泉支所、行政サービスセンター、各図書館、各地区会館で供覧
提出方法	Web、郵送、ファクス、電子メール

#### 意見公募の結果

3件(3名)

#### 意見と回答

番号	意見の概要	市の回答
1	<p>加賀市と合併したことにより、重複する施設の統廃合を進めてください。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 施設マネジメントの観点から、公営住宅は順次解体整備し、市から補助金を出すなどして、空き家の利用を進めるなど。</li><li>2. 文化会館も解体整備し、山中座を有効活用する。</li><li>3. めくもり診療所も加賀市医療センターへ統合。山中からの救急搬送体制を充実させる。</li><li>4. 図書館も閉館し、小中学校の図書室を充実させ、市民の利用できる形に改修する。</li></ol>	<p>(1～5の回答)</p> <p>本市の公共施設のあり方については、「加賀市公共施設マネジメント個別施設計画」に基づき検討を進めております。</p> <p>いただいた貴重なご意見を踏まえ、山中地域のみならず、市全域の公共施設の最適化を目指して、引き続き地域の活性化や市民満足度の向上等に資する取り組みを展開してまいります。</p> <p>(6の回答)</p> <p>過疎地域である山中地域には、山中漆器や</p>

	<p>5. 山中地区も、加賀市の一地域であることを忘れず、他地域との平均化を図る。</p> <p>6. 地域の山中漆器や温泉などの観光資源・伝統産業を特化した、過疎対策をとる。</p> <p>7. 再生エネルギーの開発は大変良い案だと思います。</p>	<p>温泉などの本市が誇る文化や資源をたくさん有しています。こういった資源を有効活用しながら、持続可能な地域の創出を目指してまいります。</p> <p>(7の回答)</p> <p>本市が目指す RE100 の実現に向け、再生可能エネルギーの活用を進めてまいります。</p>
2	<p>新居者に対して固定資産税の無税化。</p> <p>10 年以下の場合固定資産税は徴収。</p> <p>空家を格安で借りる制度を構築すること。</p> <p>家賃は大家の固定資産税で決定することで安く抑える。</p> <p>家屋の保全是借り手が責任を負う事。</p> <p>リノベーションは借り手の自由度を高める事。</p> <p>リノベーションを行い借り手が購入したい時は上記の固定資産税の無税化を実施すること。</p> <p>優遇されることに対し雪かき、自衛消防などの義務を負う事。</p> <p>市役所がこの事業を業者に丸投げせずに新規雇用してこの事業を行うこと。</p> <p>また、この事業で市外からの応募者は山中町に住むことを条件として雇用すること。</p>	<p>現在の加賀市は、過疎地域である山中地域を含め、市全域でも人口減少が進んでいる状況であります。</p> <p>人口減少対策は、本市における喫緊の課題と捉えており、本計画にも「2 移住定住、地域間交流の促進、人材育成」において、対策を記載しております。</p> <p>今回ご提案いただいた具体的な対策案については、市全体の課題である人口減少対策の施策を検討していく中で、ご意見の一つとして活用させていただきます。</p>
3	<p>加賀市外から山中温泉に移り住み、山中温泉街の賃貸物件には内湯がないという話を耳にしました。山中温泉街に住んでいる方にとっては総湯に行けばいいと思うかもしれませんが、外から来たものは先ず内湯が無いことに驚きます。</p> <p>山中温泉街に内湯が無い家があり、内湯を作るリフォームをしようとしても、新築を建てる位の料金がかかります。そうすると分譲地がある所で建てようという考えになると思います。また加賀市の土地の所有者は知らぬ人に土地を売らないという考えの持ち主が多くいるように感じました。</p> <p>路線価って何？という方やそれがどのくらい</p>	<p>本市の過疎地域である山中地域は、総湯という地域で育んできたすばらしい文化があり、特に古い民家には内湯がない状況であります。</p> <p>一方で、そういった文化に馴染みのない移住や定住を考える若年層の方向けには、「移住者住宅取得助成」や「若年層定住住宅取得助成」、「若年層住宅改修等助成」などの支援制度を設けております。</p> <p>また、空き家が増えていく中、市では「空き家バンク」や危険空家等の解体助成、さらに税に関する相談も受け付けております。</p> <p>いただいたご意見を踏まえ、市の制度について適切な情報発信に努めてまいります。</p>

<p>なのか存じてない方がいます。年一回に広報等に載せて知らせたり、売った後の税金が上がるなどの説明を市でサポートすると土地等の売買件数が増えるように思います。</p> <p>高齢化が進み、空き家が増えていくのなら、補助等で取り壊しを促し、家を建てる分譲地を作る事を市が斡旋して移住者やUターンの方を山中温泉地域に呼び込めるように思います。</p>	
--	--